熊谷市教育委員会　社会教育課　所蔵DVD等一覧

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
A　人権全般							
A-1	みーつけた（アニメ）	3	H13 H30 R2.3	18分	小学生	人権全般	クラスの中で「どうせ自分なんか」と劣等感をもち、疎外感の中で、はっきり自己主張をできない主人公の少女。転校生の少年は自らの体験を元に「自分の言葉で表現することの大切さ」を訴える。その二人をとおしてお互いを認め合うことの素晴らしさを学ぶ作品である。 ・文部科学省特別選定
A-2	人権って何だろう	1	H28	14分	小学生 （高）	人権全般	自分も大切、他人も大切（人権意識を身につける）　ふざけていたのも、いじめなの？（人権侵害　いじめについて理解する）　これって、差別？（人権侵害　差別について考える） からなる作品。
A-3	ひびけ！和だいこ（アニメ）	3	H16 H30 R2 R4	22分	小学生 （中・ 高）	人権全般	学習発表会のために和太鼓演奏を希望した美雪たちのグループは、公民館で張り切って練習していた。ところが、啓吾は、リズム感がつかめず上達が遅いためチームの練習から多数決ではずされてしまう。また、地域住民から太鼓の音がうるさいと中止の申し入れがあった。子どもたちは勇気を持って大人たちと話し合い、心の交流が生まれていく。
A-4	ごめんね、ミーちゃん（アニメ）	4	H18 H30 R2	12分	幼児 小学生 （低）	人権全般	「いのちの大切さ」そして「相手を思いやる気持ち」。そんな当たり前のことが今、子どもたちの心から失われつつある。このアニメーションは、幼児・小学校低学年向けの分かりやすく心あたたまるストーリーの中で、どんな生きものにも尊いいのちがあること、それを大切にしなければならないのだということを、訴えかける。
A-5	いわたくんちのおばあちゃん ～ぼく、戦争せんけえね～ （アニメ）	2	H28	20分	小学生 （中・高） 中学生	人権全般 平和人権教育	この作品は、昭和20年8月の広島で起こった実際の話をもとに制作されている。小学生の寛太は、友だちのおばあちゃん（ちづこ）の話を聞くうちに、原爆のことや戦争のことを自分の問題としてとらえ、平和への決意をしていく。平和や命の大切さについて考える作品。
A-6	クリームパン	2	H22	36分	中学生 高校生 成人	人権全般	虐待やいじめなど、人を傷つけ、いのちを奪うのも「人」ならば、傷つき、死に瀕している人のいのちを救うのもまた「人」である。人と人とがふれあい、心を通わせることで救えるいのちがある。この作品は人によって生かされ、つながっていく「いのち」を中心に描かれている。
A-7	私が私らしくあるために ー職場のコニュニケーションと人権ー	1	H22	26分	企業	職場の人権	仕事の忙しさに追われたり、職場の様々な人間関係の中で、ちょっとした気持ちのすれ違いや心の余裕を失い、相手に対する心配りが足りなくて、大切な一言を忘れたり、相手の立場に立って考えることができなくなったりすることがある。日常の職場の中でのコミュニケーションの大切さや自分が自分らしくあるために職場でできることは何かを考えさせる作品。
A-8	老いを生きる	1	H23	35分	中学生 高校生 成人	高齢者	認知症の三浦富江は徘徊癖があり家族を困らせていた。ある日、徘徊の途中おしっこを漏らし、息子の嫁・貴子に叱られ、交番の前をうろうろしているところを保護される。家族の会に出席した貴子は、吉岡紀子から高校生の孫娘が介護の手助けをしてくれたことを聞き、この問題は、家族ぐるみで取り組むことが大切だということを学ぶ。高齢化社会の中、家族としてどのように対応していったらよいかを描く作品。
A-9	探梅 ～たんばい～	1	H23	40分	成人	高齢者 発達障害	生まれも育ちも東京で、内向的な性格の石田亜紀が夫・誠の故郷、北九州市に引っ越してきて初めての冬が来た。「世話好きおばさん」として有名な照井邦子が何かと声をかけてくれるが、その親切も亜紀にとっては「余計なお世話」だ。しかし、愛猫のバニラが家出をしてしまったため、亜紀は苦手な邦子に助けを求める。この作品は、無関心にならず、地域で協力しながら生活することの大切さを教えてくれる作品である。
A-10	虹のきずな（アニメ）	2	H24 R7	31分	小学生 （中・高）	人権全般	この作品では、差別に対する「傍観者」あるいは「無関心」という立場に焦点を当てた。そして、さまざまな問題を自分の問題として引き寄せて考えること、人と人がしっかりとコミュニケーションを取ること、お互いを一人の人として認め合うこと、自立した考えや行動を取ることの大切さを訴える内容である。

熊谷市教育委員会　社会教育課　所蔵DVD等一覧

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
A-11	マザーズ　ハンド ～お母さんの仕事～	1	H24	19分	小学生 (中・高)	人権全般	私たちは、誰もが健康・幸福で生きがいのある生活をしたいと願っている。そのためには、みんなが身近なところに存在する様々な人権を理解して、人の尊厳を考え、お互いの立場を尊重して、日々の生活を過ごさなければならない。この作品は、ある家族の姿から、身近にある偏見や差別に目を向け、誰もが幸福に生きていく権利を持っていることに気づかせてくれる作品である。
A-12	桃香の自由帳	2	H24	36分	小中高生 成人	人権全般	核家族化や都市化が進む中、人々の地域などへの意識が大きく変わり、互いにふれあい、支え合うことが少なくなっている。しかし、今回の東日本大震災後、改めて「人と人とのきずな」が見直されている。このドラマは、どの地域でもおこりうる出来事に光を当て、人と人とが寄り添い、共に生きる世界とは何かについて語りかけ、「人と人とのつながり」「支え合うこと」の大切さについてじっくり考えることができる作品である。
A-13	おれたち、ともだち！シリーズ （アニメ）	4	H25 R2 R4	52分	小学生 （低）	人権全般	全4話　①「ともだちや」　②「ともだち　くるかな」　③「あしたも　ともだち」　④「ごめんね　ともだち」 1時間100円で「ともだちや」をはじめたキツネ。でも、ともだちって、お金で買うものなの？ キツネは、オオカミと楽しく遊んだ後にお代を請求しますが・・・。 キツネとオオカミのゆかいでかわいい友情物語。
A-14	誇り	1	H25	30分	小学生 中学生 高校生 成人	人権全般 (災害時における人権への配慮)	震災と津波・・・。そして更に原発事故と風評被害が福島県を襲いました。いまも福島県は試練の中を生きている。それは、風評被害という名の差別や偏見、いじめだともいえる。情報に振りまわされ、真実を見ない・・・。 その姿は、差別や偏見を生み出す人々の心のしくみを象徴しています。本作品は、福島県の人々が経験したした事実をもとに、差別やいじめを考えるものである。
A-15	自他尊重のコミュニケーションと 職場の人権　1 （ハラスメントの視点から）	1	H25	23分	成人 （企業）	職場の人権	働きやすい職場環境をつくるには、社員それぞれお互いの立場を理解し尊重しあい、適切にコミュニケーションをとっていくことが大切です。この教材は、職場の身近なコミュニケーション不全がハラスメントの問題につながっていくことをドラマ形式で伝える。どうすれば健全な職場環境を育てることができるか皆で考えるための資料である。
A-16	自他尊重のコミュニケーションと 職場の人権　2 （相手の立場で考える）	1	H25	23分	成人 （企業）	職場の人権	職場で体験しがちな身近なエピソードを切り取り、それぞれの異なる立場の登場人物にスポットをあて、お互いを尊重するコミュニケーションの大切さを考えていく。それぞれのエピソードでは、お互い意識はないのにコミュニケーションの不全から職場環境が悪化する状況がある。自分も相手も大切にするコミュニケーションとはどんなものなのかを考えていく。
A-17	ほんとの空	1	H25	36分	小学生 中学生 高校生 成人	人権全般 (災害時における人権への配慮)	高齢者や外国人に対する排除、不利益な扱い、同和問題や原発事故に伴う風評被害の問題、これら多くの人権課題に共通する根っこの部分は、私たちの誤った思い込み、偏見という「意識」である。 誤解や偏見に気づき人と深く向き合うこと、他者の気持ちを我がこととして思うこと。すべての人権課題を自分に関わることとして捉え、日常の行動につなげてもらうために、描いたドラマである。
A-18	新・人権入門	1	H26	25分	成人 （企業）	職場の人権	職場の人権について考えることが難しい時代になっている。共に働く人間の年代や性別、国籍も多様化（ダイバーシティ）が進み、メールやSNSの発達などコミュニケーションを取る方法も変化している。このDVDはでは実際の出来事を16のショートドラマとして構成。視聴者が見たドラマには一体どんな人権課題が含まれているか、自分がそのシーンに遭遇したらどうするのか、視聴者と出演者が一緒に学び悩み、考える教材である。
A-19	imagination(イマジネーション) 想う　つながる　一歩ふみだす	1	H26	34分	中学生 高校生 成人	人権全般	いじめのサインに、気づくことはできるのか。いじめをなくすために、できることはあるのか。同和問題と、どう関わっていけばいいのか。発達障害の人たちと共に生きるためにどのように向き合うことが必要なのか。まず「想像」すること、相手のことを知ること、想うこと。そこから人と人とがつながる。ラジオ番組へリスナーから悩み相談に専門家からコメントをもらう番組構成になっている。文部科学省選定作品。
A-20	ヒーロー	1	H26	34分	成人 小中高校生	人権全般	主人公の行男は、働き盛りのサラリーマン。あるきっかけから地域と関わるようになり、今まで意識しなかった近所の高齢者や家族と出会っていく。そうした体験の中で、自分の家族との絆も深まっていく。「無縁社会」の中で、地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく、主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいく大切さを実感してもらうための作品。埼玉県推奨作品。
A-21	みんなで語ろう　公正な採用選考	1	H26	26分	成人 （企業）	職場の人権	職場でありがちな採用選考に関わる事例を短くとりあげ、その事例から考えるべき公正採用の基本的な考え方を学ぶ内容。悩める3人の採用担当者が、講師のレクチャーを受けながら考え、学び、語り合うスタイルで、分かりやすく公正な採用選考を読み解いていく。

熊谷市教育委員会　社会教育課　所蔵DVD等一覧

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
A-22	家庭の中の人権　カラフル	1	H27	31分	成人	人権全般	人生の巣立ちの時を迎えた子供たちと両親の会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げている。一人ひとりの「人権」に対する意識を高め、話し合うきっかけとなる作品である。収録テーマ「他人の噂」「子供の結婚（親の理想と価値観）」「子供の就職」「LGBT」「多様性を認めるカラフルな社会へ」
A-23	ここから歩き始める	1	H27	34分	中学生 高校生 成人	高齢者	「認知症と共に生きる」をテーマに、人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から、高齢者問題を捉える。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤と絆のつむぎ直しを描くことで、高齢者が人間として誇りをもって生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるドラマ教材である。
A-24	みんないちばん（アニメ）	4	H27 H30 R7	13分	小学生 （低）	人権全般	子供たちは、さまざまな経験を通し成長していく。その過程で、つまずき、自信を失うこともある。友達をうらやむこともある。しかし、一人ひとりは違っていても、みんなすばらしいところを持っている。この作品は、友達のよいところを見付け、自分のよいところを見付けることの素晴らしさを伝える。自分も大切、相手も大切という人権感覚を身に付けることにつながる作品である。
A-25	みんなの情報モラルⅠ（アニメ）	1	H27	43分	小学生 （中・高） 中高生 成人	人権全般 （ネットモラル）	ネット社会のルールとマナーを、アニメーションで学ぶ。6つのタイトルが収録されており、それぞれ5分程度の「ドラマ」と2分程度の「まとめ」で構成されている。内容「スマホを利用する際のルールやマナー」「SNSの使い方や問題点」「位置情報サービスの利点や問題点」「情報の流出と拡散」「IDとパスワードの管理方法・SNS投稿の留意点」「ネット上の情報をうのみにしない・安易に個人情報を登録しない」
A-26	あなたが　あなたらしく　生きるために 性的マイノリティと人権	2	H27	30分	中学生 高校生 成人 教職員	性的マイノリティ（LGBTQ）	性的マイノリティについて正しい理解をもち、さらに、誰もが自分らしく毎日を過ごすため、立場の異なる一人ひとりが何をすべきか、また社会全体がどんな取組をするべきなのかを分かりやすく解説している。LGBTQなどの性的マイノリティについての基本的な情報および、典型事例のドラマと現状分析が収録されている。 法務省委託平成26年度人権啓発ビデオ
A-27	国際連合創設70周年記念 すべての人々の幸せを願って ～国際的な視点から考える人権～	1	H27	35分	中学生 高校生 成人	人権一般 女性の人権・子どもの人権・障害のある人の人権・外国人の人権	国際連合創設70周年を記念して、世界人権宣言及び国際人権諸条約が自分たちの身近にある人権課題とどのように関わっているのかを国際的な視点から考えるために、4つの人権課題とそれぞれに関連する条約を資料映像や写真、事例の再現ドラマなどで紹介している。 法務省委託平成27年度人権啓発ビデオ
A-28	未来を拓く5つの扉 ～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集～	2	H27	46分	中学生 高校生 成人	人権一般	全国中学生人権作文コンテストでは、次代を担う中学生が、身の周りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えている。このビデオは、入賞作品の中から5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介している。「本当の国際化とは」「電車に咲いた、笑顔の花」「立ち止まる」「NO！と言える強い心をもつ～ハンセン病患者から学んだこと～」「絆」 法務省委託平成26年度人権啓発ビデオ
A-29	わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～	1	H28	35分	高校生 成人	インターネットによる人権侵害 高齢者の人権 外国人の人権	誰かを傷つけることなく、且つ自分を守るインターネットの使い方、高齢者の思いや考えを受け止めることの重要性、外国人に対しても違いを認め合いながら、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを深めることの重要性、の3点を三部作で作成している。昨今、重要視されている個別の人権課題に関する内容が盛り込まれている作品である。
A-30	それぞれの立場　それぞれのきもち 職場のﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨと人権	1	H28	32分	成人 （企業）	職場の人権	職場では、多様な人々が働き、年代、役職、家庭環境など、社会的立場も様々である。それぞれの立場ゆえにすれ違うこともあるが、相手の気持ちを考えることで乗り越えていき、多様な仲間を受け容れていく過程をドラマで描いた作品になっている。
A-31	本当の出会いのために エントリーから始まる公正採用選考	1	H28	27分	企業	職場の人権	企業の採用選考におけるエントリーから筆記試験、面接といった一連の流れの中で、いかにして受験者の基本的人権を守り、企業にとっても望ましい採用選考のあり方が実現できるかを、ドラマのスタイルで提起している作品である。

熊谷市教育委員会　社会教育課　所蔵DVD等一覧

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
A-32	インターネットと人権 ー加害者にも被害者にもならないために-	2	H29	30分	中・高生 成人 教職員 保護者	インターネットによる人権侵害	3本のドラマ「下着姿の画像を送信してしまった事例」「無断で個人情報をインターネットに公開してしまった事例」「インターネットの危険性」や解説を通して、インターネットを利用する上での危険性や安全な利用法・対策についてわかりやすくまとめられている。平成28年度法務省委託人権啓発ビデオ
A-33	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	2	H29	33分	中学生 高校生 成人	外国人の人権	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め。人が人を大切にする人権尊重をつくりあげるために何ができるかを考えるものである。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くためにどのようなことが問われているかを学ぶ作品である。平成28年度法務省委託人権啓発ビデオ
A-34	誰もがその人らしく-LGBT- 気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ④	1	H29	20分	成人	性的少数者の人権	LGBTの人たちに対する社会の偏見はまだまだ強く、存在していてもなかなか見えず、その存在を見いだしにくい現状である。この作品は、LGBTの人たちへの見方を広げ、誰もが生きやすい社会をつくる一歩となるよう作られている。
A-35	認知症と向き合う	1	H29	30分	成人	高齢者の人権	認知症によくみられる症状、認知症の人と家族の気持ちの変化、症状の理解、介護者の交流の大切さなどを描いたドラマである。認知症についての正しい知識をもち、認知症の人の視点に立って認知症への理解を深めることを目的としてつくられている。 ・文部科学省特別選定
A-36	夕映えのみち	1	H29	38分	成人	インターネットによる人権侵害	もしわが子がインターネットで他の人の人権を侵してしまったら。逆にわが子が被害者になり、いじめにあったら・・・。学校や地域で同じ事件が起きたら・・・。「あなたはどうしますか？」を問いかけるドラマである。 ・教育映像祭優秀作品賞
A-37	私たちが伝えたい、大切なこと アニメで見る全国中学生人権作文コンテスト	2	H29	31分	中学生 高校生	外国人の人権 障害のある人の人権	「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品に基づいて制作されている。入賞作品を原作とした３つのアニメーションを通して、「人権ってなんだろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としてつくられた作品である。
A-38	あした咲く	1	H30	38分	成人	女性の人権	すべての人が、性別に関わりなく、互いに人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いつつ、その個性と能力を十分に発揮できる共生社会をめざすために、私たちが日常生活の中で心がけることを考える作品である。多様性尊重社会の実現をめざすきっかけとなる人権啓発ドラマである。
A-39	Voice！！！ 人権の教室	1	H30	38分 （各10分程度）	小学生 （高） 中学生	人権全般 子どもの人権・女性の人権・障害のある人の人権・北朝鮮による拉致問題	中学生３人が人権教室に参加するという場面設定である。それぞれ10分程の講義で、子供たちが人権について身近に捉え、考えることができる作品である。①オリンピアンである岩崎恭子さんを講師に迎え、オリンピック・パラリンピックの歴史は「人権の歴史」ということについて具体的に学び、考えさせる。②北朝鮮にいる拉致被害者へ、日本からの声を発信し続けているラジオ放送の制作者を講師に迎える。被害者を日本に戻したいと発信し続けている人たちの声や、横田早紀江さん、蓮池薫さんの声も紹介している。③いじめにより死を選んだ子をもつ母を講師に迎え、子どもが残した「窓の外には」という詩に込められた思いを考えさせる。
A-40	分からないから、確かめ合う ーコミュニケーションー	1	H30	29分	成人 （企業）	人権全般 ハラスメント・障害のある人の人権・LGBT・同和問題	ハラスメントや差別的取扱いなど、多くの日本企業が直面する可能性が高いテーマを中心に取り上げ、それらに共通する解決策として、「コミュニケーション」を提示している。人権尊重の考え方を積極的に企業方針に取り入れたり、職場内で人権に関する研修を行う企業も増えてきていることからも、企業で広く活用できる作品である。
A-41	ハラスメント・しない、させないための双方向コミュニケーション	1	R1	26分	成人 （企業）	職場の人権 （ハラスメント）	人は、一人一人感じ方や考え方が違う。ハラスメントを防止するためには、双方向のコミュニケーションが大切である。ハラスメントをしないためには、相手の立場を尊重した上で自分の意思をきちんと伝えることが大切だが、ハラスメントをさせないコミュニケーションの可能性もこの作品では描いている。
A-42	ハラスメントを生まないコミュニケーション ～グレーゾーン事例から考える～	1	R1	25分	成人 （企業）	職場の人権 （ハラスメント）	一見、コミュニケーションが良好に見える職場にも、ハラスメントの落とし穴はひそんでいる。ハラスメントを生まないために、どのようなことを意識すれば良いのか。様々な事例をもとに、それぞれの立場の考え方や、気付きのポイントを示し、職場でのコミュニケーションのあり方を考えていく。

熊谷市教育委員会　社会教育課　所蔵DVD等一覧

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
A-43	サラーマット ～あなたの言葉で～	1	R1	36分	成人	外国人の人権	この作品の主人公・珠美は、新しく職場に来たフィリピン人のミランダに対し、様々な「違い」を「壁」だと捉え、面倒な存在だと感じている。しかし、「違い」は様々な問題解決の糸口になることも学んで行く。外国人は助け合うことができる対等な仲間であること、SNSを人の心と心をつないでいくために利用する様子を描いていく作品である。
A-44	家庭からふりかえる人権 話せてよかった	1	R2	23分	成人	人権全般 (ジェンダー)	家事も育児も仕事もちゃんとしようとするミサキは、いい加減な夫サトシに不満を募らせる。そのような中で、母の認知症などのいくつかの出来事を通して、話し合うことの大切さに気付く。思い込みに気付き、自他を尊重する人間関係を築くために「人権」について話し合うきっかけとなる作品である。
A-45	くうとしの -あなたがそばにいるだけで- （アニメ）	3	R2 R3	12分	小学生 （低）	人権全般 （生命の尊重）	認知症の犬・しのと、介護猫・くぅの、感動の実話をもとにした道徳・人権教育アニメーションである。年も性別も違う犬と猫の関係性を通して、視聴した子供達が自然と考えることができる作品である。
A-46	「違い」を「力」にするために -職場のコミュニケーションのヒント-	1	R2	26分	成人	職場の人権	職場の多様性が進んでいる中、コミュニケーションのあり方を通して、「職場の人権」を考える。この教材では、「違い」を新しく「力」にしていくために、どんなコミュニケーションをあり方でそれを実現していけるのか、いくつか事例を通して考えられる作品である。
A-47	シェアしてみたらわかったこと	1	R2	46分	成人	外国人の人権 LGBT等の人権	年齢も社会的立場も異なる人たちが、同じ屋根の下で暮らしているシェアハウス。就職のために上京してきた主人公が、個性的な住民たちとの交流を通して成長する話である。収録テーマ：外国人に関する人権、性自認や性的指向に関する人権、外から見えにくい障害のある人の人権、災害時の人権
A-48	君が笑っていた	1	R3	23分	中学生 高校生 成人	コロナ差別	新型コロナ感染は、感染者、その家族・親族や病院関係者へ誹謗中傷・差別を生みました。単身・シングルマザー世代などすでに経済的に逼迫していた人々に加え、学生・一般世帯の人々をも厳しい生活状況へ追い込んでいます。本作品は、ドラマを通して、急激に姿を変える現実の中で、差別やいじめのない社会とは何かを語り合う作品である。
A-49	性の多様性とLGBTQ＋ ～誰もが自分らしく生きるために～	1	R4	28分	小学生 （高） 中学生 高校生 成人	性的指向 性自認	「性のあり方」はとても多様で、すべての人々に関わりがあるものです。本作品は、「性のあり方」についての基礎知識をわかりやすく解説しながら、典型的でないとされる性のあり方の人たちへのインタビューを通して、性には様々な形があることや、性的マイノリティを取り巻く実状についても伝えます。性のあり方について理解を深めることで、多様性を尊重した誰もが過ごしやすい社会について考えていくことができる教材である。
A-50	バースデイ	1	R4	37分	小学生 （高） 中学生 高校生 成人	性的指向 性自認	今回の作品のテーマは、「性の多様性を認め合う～誰もが自分らしく生きられる社会をめざして～」です。性的少数者については、依然として社会理解が進まず、偏見や差別、配慮に欠けた対応などで、自身の思いや悩みを打ち明けることが難しく、周囲の無理解に苦悩し、生きづらさを感じている状況など様々な問題があり、深刻な人権問題になっている。
A-51	いわれなき誹謗中傷との闘い スマイリーキクチと考える インターネットにおける人権	1	R4	20分	中学生 高校生 成人	インターネットによる人権侵害	ネットでの誹謗中傷やデマが、たいへん大きな問題となっています。ネット上の誹謗中傷により、命まで落とす人もいますし、社会的にたいへん大きなダメージをうけることもあります。この作品では、根拠のない誹謗中傷により、20年以上にもわたって大きな被害を受け、現在にいたるまで誹謗中傷を受け続けながらも、誹謗中傷と闘い、乗り越えていく経験をお持ちのスマイリーキクチさんに出演いただき、ネットの誹謗中傷の現実と対策、そして人権的な課題について、実際の事例をもとに考えるものです。
A-52	日頃の言動から考える 職場のハラスメント	1	R5	29分	成人	職場の人権 （ハラスメント）	職場で起こりがちなハラスメントやそのグレーゾーンについて、様々な事例をもとに考え方のポイントを解説し、ハラスメントが起こりにくい職場環境づくりについて自分事として考えることができる教材である。

熊谷市教育委員会　社会教育課　所蔵DVD等一覧

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
A-53	言葉があるから・・・	1	R5	31分	成人	無自覚の差別（マイクロアグレッション）	あからさまな差別表現でなくても、無自覚に相手の尊厳を傷つけている言動のことを指す「マイクロアグレッション（小さな攻撃性）」。その言動の背景には、国籍や人種、性別、性的志向など特定の属性の人たちへの軽視や偏見が隠れていることがあります。自覚なく加害者にならないために・・・。属性にとらわれずに、ありのままのその人と向き合うことの大切さを、このドラマでは描いている。
A-54	あなたの笑顔がくれたもの ～周りから見えにくい障がい・生きづらさ～	1	R5	37分	成人	人権全般（障がい者・ヤングケアラー）	外見で決めつけたり、「障がい者」や「ヤングケアラー」などカテゴリーで人を判断したりせず、一人一人が考えや感じ方も違う人間であるという事を理解して向き合う事の大切さをこのドラマを通して学んでいくことができる。
A-55	「ビジネスと人権」への対応	4	R5	36分 14分	成人（企業）	職場の人権	企業が「ビジネスと人権」に関する取り組みを進めるにあたり、参考となる情報をドラマやCGナビゲーターによる解説などで紹介している。
A-56	ハラスメントに潜む 無意識の偏見	1	R6	24分	成人（企業）	職場の人権（ハラスメント）	「アンコンシャス・バイアス」とは、無意識の偏見や思い込みのことで、日常の何気ない言動の中にも表れ、職場ではハラスメントにつながってしまうこともある。しかし、アンコンシャス・バイアスは誰もが持っていて、完全になくせるものではない。大切なことは、「自分にもアンコンシャス・バイアスがあるはず」と意識してもミュニケーションを行うことである。どのようにバイアスと向き合っていくかを自分事として考えることができる内容になっている。
A-57	職場の力を育む人権シリーズ 話す力～ハラスメントを防ぐ！対話のアップデート～	1	R6	23分	成人（企業）	職場の人権（ハラスメント）	「セクハラ・アルハラ」「パワハラ」「ケアハラ」をテーマに取り上げ、異なる意見や経験を持つ人々が互いを理解し尊重するためには、どのようなコミュニケーションが大切かを示す。ハラスメントを未然に防ぐために必要な対話をアップデートし、職場における「話す力」を育むことを目指したドラマ形式の教材である。
A-58	お父さんへの千羽鶴	1	R6	14分	小学生 中学生	平和教育	平和な時代が続く日本。しかしわずか数世代前には、愛する家族と国を守るために命を落とした多くの方々がいた。その貴い犠牲の上に、現在の平和があることを忘れてはいけない。世界に目を向ければ、今も各地で戦争や紛争が起きている。平和を守り続けるにはどうしたらよいのか、次の世代を担う子どもたちに今こそ考えてもらいたい、そんな願いを込めたアニメーションである。
A-59	母のさがしもの	1	R6	32分	成人	認知症	認知症は人によって症状も様々である。家族の視点を通じて症状を織り交ぜながら描くことで、認知症に関する理解を深め、認知症の人の不安や家族の悩みを知り、本人や家族の孤立を防ぐために、介護者や地域の交流の重要性を示すと同時に本人の気持ちに寄り添うことの大切さを学ぶ。
A-60	なぜ、介護者が虐待を 介護者支援から高齢者虐待のない社会へ	1	R7	24分	成人	高齢者虐待	様々な高齢者虐待の事例を再現ドラマで示し、虐待防止のあり方や、悩みを抱えた介護者を支援することの大切さを訴えます。
A-61	窓の向こうへ	1	R7	36分	成人	犯罪被害者やその家族 ヤングケアラー インターネットによる侵害	大学1年生の拓海は、いろいろなことに興味がりi、幅広く楽しんでいます。そんな趣味の広さを売りに彼は最近、インターネットのライブ配信を始めました。リスナーたちとのやり取りの中からいろいろな問題が浮かび上がります。世間話のつもりだった、「通り魔事件の被害者」への発言、「お手伝いをする小学生」の話題、そして、拓海が配信で発した言葉がインターネット上で「炎上」。そうした「窓」を通したコミュニケーションにより、拓海は少しずつ成長していきます。
A-62	君の景色を知ったとき	1	R7	30分	成人	身の回りの差別	障害のある人や外国人、子供やお年寄りなど、多くの人にとっての「当たり前」に不便を感じる人がいることに気付くこと、そしてそれを人の力で支えあうことの大切さを描いたドラマです。

熊谷市教育委員会　社会教育課　所蔵DVD等一覧

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
A-63	「無自覚」に気づく ～誰もが当事者の職場のハラスメント～	1	R7	25分	成人（企業）	職場の人権（ハラスメント）	職場のハラスメントは誰もが当事者になる可能性があり、「自分には関係ない」「自分は大丈夫」という思い込みが、ハラスメントの原因になることがあります。本作では、近年多発している事例を取り上げ、年齢・性別・立場も様々な人物を描くことで、自身の日ごろの言動を顧みることを促すドラマ教材です。
A-64	ハテナを分かち合い、カラフルを分かり合う	1	R7	26分	成人（企業）	職場の人権	職場には多様な価値観や背景を持つ従業員が集い、そこには様々な人権課題が存在しています。本教材では「世代間ギャップ」「アンコンシャス・バイアス」「多様な性」「心の病気」「部落差別」などをテーマに、互いの状況や抱える想いに目を向けること、そして気付いた違和感（＝ハテナ）を伝え合うことの大切さを示します。
B　同和問題							
B-1	武州鼻緒騒動	8	H7	27分	中学生 高校生 成人	同和問題	武州鼻緒騒動は江戸時代末期、部落民衆が自ら起こした一大抵抗闘争である。差別と抑圧の時代、部落民衆は多くの人々と手を結び豊かな経験と知識をもって闘った。そこには人間の高い誇りとかぎりないやさしさがある。
B-2	ヒューマン博士と考えよう	2	H28	28分	小学生 中学生 高校生 成人	同和問題	この作品は、差別の歴史をひもときながら、差別された人々の生産と労働、芸能や文化への関わりを、ヒューマン博士がわかりやすく解説をしている。学校では、人権学習の導入やまとめの部分での教材としての活用が考えられる。また、地域や職場においては、今日の部落史観に基づく啓発教材として幅広く活用できる。
B-3	部落の歴史（中世～江戸時代） ー差別の源流を探るー	2	H22	27分	中学生 高校生 成人	同和問題	「部落差別をやめよう」「部落に対する偏見をなくそう」などのスローガンを主張するだけでは部落差別はなくならない。「なぜ、部落という地域があり、なぜ差別されてきたのか」を理解しない限り、現代にも根強く残っている部落差別を解消する意識が育まれない。本作品は、中世～江戸時代における被差別身分の人たちの生活や仕事、担ってきた役割等について取り上げている。
B-4	部落の歴史（明治～現代） ー近代化が存続させた差別ー	2	H22	26分	中学生 高校生 成人	同和問題	「部落差別をやめよう」「部落に対する偏見をなくそう」などのスローガンを主張するだけでは部落差別はなくならない。「なぜ、部落という地域があり、なぜ差別されてきたのか」を理解しない限り、現代にも根強く残っている部落差別を解消する意識が育まれない。本作品は、明治～現代における部落差別解消のための様々な取組を取り上げている。
B-5	青春のヒューマンステージ	1	H23	31分	中学生 高校生 成人	同和問題	美和が所属する高校放送演劇部では、次回創作劇のための情報を集めていた。そんな折り、美和達は、先生から勧められた「筑前竹槍一揆」を取り上げた1本のビデオを鑑賞するが「一揆勢が、何故、被差別部落を焼き討ちにしたのか？」との疑問が残る。この作品は、様々な人権問題の固有の経緯や課題を踏まえ、その根底にある共通の差別構造を見極めることを通して、豊かな人権感覚を身に付けることをねらいとしてる。
B-6	シリーズ映像で見る人権の歴史 第2巻　江戸時代の身分制度と差別された人々	1	H26	15分	小学生 （高） 中高生 成人	同和問題	中世に始まったすべての身分が、居住地や税制、戸籍などで身分を固定され、江戸時代に「制度化」されたことを、分かりやすく解説し、教科書から消えた「士農工商えた非人」の図式に代え、積極的に新しい図式を提示している。また部落差別の学習を通して、「イジメ」の問題を考えさせる。
B-7	あなたに伝えたいこと	1	H26	36分	小学生 （高） 中高生 成人	同和問題 インターネット 結婚問題	同和問題の解決を図るために地域改善対策が行われ，生活環境などのハード面の改善は進んだ。しかし結婚差別や身元調査など、意識の面では課題が残っている。この作品は同和問題を正面から取り上げ、この問題が決して他人事ではないこと，正しく知ることが同和問題をはじめとする人権問題の解決につながることを描いている。またインターネットの持つ危険性に、どのように向き合っていけばよいか問い直していく。
B-8	シリーズ映像で見る人権の歴史 第1巻　東山文化を支えた差別された人々	1	H27	16分	小学生 （高） 中高生 成人	同和問題	世界遺産である銀閣寺や龍安寺の庭園などを作ったのは「河原者」であったという事実は、差別されてきた人々についての「マイナスイメージ」を逆転させた。偉大な芸術家であった河原者が、なぜ差別されたのであろうか。この作品は、「河原者は差別をうけていたにもかかわらず偉大な芸術家になった」という事実を丁寧に描いている。

熊谷市教育委員会　社会教育課　所蔵DVD等一覧

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
B-9	私の中の差別意識	1	H28	24分	高校生 成人	同和問題	部落差別問題を通し、人の中にある差別意識への気付きを促していく。部落問題について、実態的な差別はほぼ解消されたが、心理的差別はまだ存在する。この作品は、ドキュメンタリーを通し、差別された人々の心の痛みを伝えつつ、どうすれば差別がなくなるのかを考えるきっかけを提供してくれる。そして、自らの差別意識に気付き、正しい知識や判断力を持つことの大切さを伝えてくれる。
B-10	そんなの気にしない－同和問題-気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ①	1	H29	17分	中学生 高校生 成人	同和問題	自分が同和地区出身であることを親友に明かしたときに返ってきた「そんなの気にしない」という言葉。私たちが普段何気なく使う言葉や態度の中には、相手を傷つけるものがあるかもしれない。そして、壁を乗り越えるのは相手を信じる力だということを伝えるドラマである。明日の自分のために一歩踏み出せるように工夫して構成されている作品である。
B-11	シリーズ映像で見る人権の歴史 第4巻　明治維新と賤民廃止令	1	H29	18分	小学生 （高） 中高生 成人	同和問題	明治維新の契機となった闘いには、差別されていた人々も立ち上がった。しかし、その後の「解放令」と呼ばれてきた布告に「差別からの解放」という意図がなかったのはまぜか。新たな視点で問いかける作品である。
B-12	今そこにいる人と、しっかり出会う-同和問題-	1	R2	24分	成人	同和問題	同和問題について理解を深めると共に、差別とどう向き合っていくかについてのヒントになる作品である。ドラマ形式で描いているので、登場人物の気持ちに寄り添って視聴することができる。
B-13	シリーズ映像で見る人権の歴史 第6巻　日本国憲法と部落差別	1	R2	17分	小学生 以上	同和問題	だれひとりとして「差別されない」と明記された「日本国憲法」こそが真の「解放令」であることを伝え、「差別を黙って見過ごしてはならない」ことを、いま改めて憲法の意義とともに問い掛ける作品である。
B-14	シリーズ映像で見る人権の歴史 第7巻　水平社を立ち上げた人々	1	R2	17分	小学生 以上	同和問題	このDVDは、日本の人権の歴史を大きく変えた水平社創立の背景や、創立大会の様子、人々の想いを取材を元に明らかにしている。自分たちの力で差別をなくそうと立ち上がった人々の姿から学ぶことにより、「差別」や「いじめ」を根絶するため、何をなすべきか問い掛ける作品である。
B-15	シリーズ映像で見る人権の歴史 第8巻　ひとと皮革（かわ）の歴史	1	R2	19分	小学生 以上	同和問題	日本では、米づくりが盛んになると、動物の命を奪うことを残酷、穢れているとする考えが広まり始めた。このDVDでは、皮革製品の製造過程を取材した映像を通して、部落差別の愚かさや「いのち」の大切さを考える教材となっている。
B-16	部落解放運動の歩み	1	R2	60分	成人	同和問題	１９２２年、京都市で全国水平社が創立された。この大会で読み上げられた水平社宣言は、あらゆる差別の撤廃と、すべての人が人として尊重される社会の実現を呼びかけた日本最初の人権宣言と言われている。このDVDは、部落解放運動を分かりやすく解説したものである。**※令和2年度熊谷市教研人権教育で購入**
B-17	シリーズ映像で見る人権の歴史 第3巻　近代医学の基礎を築いた人々	1	R5	17分 17分	小学生版 中学生以上版	同和問題	江戸時代末の日本で発展した近代医学。その礎を築いたのは、科学的に物事を見つめた医師たちと、差別された身分の人々だった。歴史的事実を通し、人として正しい見方・生き方とは何かを問いかける。
B-18	大切なひと	1	R5	34分	成人	ネット社会における部落差別と人権	インターネット上の一部の情報が、誤った認識や差別意識を助長すること、表現の自由を逸脱した許されない行為であると気づく大切さ、差別されている当事者が訴え続けるという負担を強いる社会構造の実態について理解するとともに、差別のない社会、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現を目指すことを目的として制作されている。
B-19	いつの間にか拡散 ネットに潜む部落差別	1	R6	21分	中学生 以上 成人	ネット社会における部落差別と人権	この作品では、インターネットに潜む、差別意識を解消するにはどのような対策を講じるべきかを示し、部落差別に負けない力をつける必要性を訴えていく。

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
B-20	反対する理由	1	R7	21分	成人	同和問題	結婚とは「両性の合意のみに基づいて成立」するものであると、憲法にも定められています。しかし、被差別部落出身者との結婚に関する差別意識は、現在も根強く残っている状況です。私たちの社会には、依然として家柄や出身などを重視する人がいて、こうしたことにこだわるものの見方や考え方が、部落差別（同和問題）を始めとする様々な差別を生む土壌となっています。このドラマは、実際に起きた複数の事例をもとに描かれています。
C　障害のある人の人権							
C-1	桃色のクレヨン（アニメ）	1	H19	28分	小学生	障害のある人の人権	この作品は、知的障害者のいとことのふれあいを通じて、大切なことに気づいていく主人公の姿をテーマにしており、子どもと大人が一緒に見て楽しめ、少しほろっとさせ、それでいて心が温まる内容である。かけがえのない命、思いやりの心の大切さを知らず知らずのうちに理解できるように作られている。
C-2	アイム ヒア 僕はここにいる 僕の歩み～発達障害とともに～	1	H23	54分	成人 教職員	発達障害	知的には遅れはないものの、発達がアンバランスなために学校や社会の中で生きにくさを感じ、苦しんでいる「発達障害」の人たちのことを理解するとともに、どんな支援が必要であるかを学び、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現について考えるきっかけとする作品。
C-3	壁のない町	1	H24	35分	成人	障害のある人の人権	交通事故で車椅子生活となった主人公が、自分の中にあった壁をなくし、前向きに生きていく物語を通して、障害のある人たちがおかれた状況に気づき、どうすれば障害の有無にかかわらずだれもが元気に暮らせるユニバーサル社会を築くことができるのかを考える。
C-4	秋桜の咲く日	1	H27	34分	成人	障害のある人の人権	本作品は、「目に見えにくい違い」の1つとして、発達障害（アスペルガー症候群）を取り上げている。発達障害のある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えると共に、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを秋桜の花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝える作品である。特別養護老人ホームを舞台に、職員と入居者の関わりをドラマ形式で描いている。
C-5	風の匂い	1	H28	34分	中学生 高校生 成人	障害のある人の人権	平成28年4月の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行された。「不当な差別的取扱い」の禁止及び「合理的配慮」の提供についての認識を高め、社会生活において、障害のある人が受ける制限について理解し、様々な壁（バリア）をなくしていくためにどうしていけばよいかを考えることができる作品である。
C-6	障がいを越えて	1	H28	30分	中学生 高校生 成人	障害のある人の人権	「ろう者・聴者混合の手話バンド『こころおと』、「車いすダンスグループ」の実際の活動、「ダイアログ・ザ・ダーク」という、東京都の表参道にある常設イベントに参加している方々の様子の3つの実例を追いかけ、障害のある人の考えや活動を具体的に知ることができる作品である。
C-7	お互いの本当が伝わる時ー障害者ー 気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ⑤	1	R1	24分	成人	障害のある人の人権	「障害のある人をどう手助けすればいいのかわからない」という声をよく耳にする。障害のある人が、どんな場面で困っているのか、どんな「バリア」があるのかなどの具体例を挙げ、それをどう取り除いていけばいいのか、また障害のある人から発信することの重要性も示している作品である。
C-8	知りたいあなたのこと 外見からはわからない障害・病気を抱える人	1	R1	34分	成人	障害のある人の人権	外見からはわからない障害や病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいる。一見すると健康そうに見えるので、障害や病気が周囲に理解されず、辛い思いをすることもあるという。どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか。私たちにできる配慮を共に考えていく内容である。
C-9	個性なの？障害なの？ ～早く知っておきたい発達障害～	1	R1	18分	成人	障害のある人の人権	人には誰にでも得意・不得意があるが、発達障害のある人は、得意なことと不得意なことの差が非常に大きかったり、他の人と比べて物事の感じ方や考え方が大きく違っていたりする。そのことを踏まえ、発達障害の種類と主な特徴をみていく作品である。

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
D　女性の人権							
D-1	チャレンジ・ストーリー	1	H17	29分	成人	女性の人権	まちづくりにかける元気な女性たち 京都府舞鶴市“人”と“気持ち”をつなぎたい！ 滋賀県栗東市コミュニティ・ショップの夢にチャレンジ 熊本県宇城市歴史ある町並みを蘇らせる女性たち！
D-2	わたしからはじめる人権	1	H26	24分	成人	女性の人権	女性の人権問題を、ドラマ、ドキュメンタリー、解説と三つのパートで構成。指導の手引きの設問集とともに、自分が被害者、加害者、傍観者になっていないか、問いかけてゆきます。そして被害者達の心の痛みを知ることを通して、日常に差別があった場合、どうするべきかを考えてゆく。
D-3	私らしくマイノリティを生きる	1	R2	20分	成人	女性の人権	国連・女性差別撤廃条約は、できてから30年以上経つが、生きている国際条約として日々発展してきている。この作品では複合差別を乗り越えようとする当事者達が登場する。**※令和2年度熊谷市教研人権教育で購入**
D-4	あなたは大丈夫？考えようデートDV	2	R5	30分	成人	女性の人権	若者がデートDVに関する正しい知識を身に付け被害者にも加害者にもならずパートナーと対等な関係を築いていく為にはどうしたらよいかを考えるための教材となっている。
E　子どもの人権							
E-1	いじめはゼッタイわるい（アニメ）	3	H19 H30 R7	12分	小学生 （低・中）	子どもの人権 （いじめ防止）	小学校の低学年から中学年向けの、いじめ防止アニメーションです。はっきりといじめを嫌悪し、いじめに加担せず、ためらうことなく先生や親に知らせることを、幼い時期の子どもたちに教えている。登場人物の設定は小学校3年生の健一くんという少年である。
E-2	やさしいオオカミ（アニメ）	4	H19 H30 R2	15分	小学生 （低・中）	子どもの人権	臆病なオオカミのキバナシは、森中の動物たちから、仲間はずれにされている。ダメなオオカミ、弱虫オオカミと呼ばれ、友だちもなく周囲から嫌われ、自分に自信をなくしていたキバナシ。そんなキバナシがある日、タカに襲われたウサギを見つけ、間一髪でウサギを助ける。無事に助けれらたウサギは、最初の友だちとなる。
E-3	ありったけの勇気	4	H27 R7	27分	小学生	子どもの人権	子どもたちは「いじめは良くない・悪いことだ」と心の中では思っていても、「自分がいじめられるのでは？」という不安から、いじめる側に回ったり、見て見ないふりをしたりしてしまうのではないか。このドラマは、友達との関わりや相手の気持ちを考えることの大切さ、いじめをなくすためにはお互い認め合い、本音で話せる関係づくりなど、いじめに立ち向かう勇気の大切さを伝えている。
E-4	プレゼント（アニメ）	2	H21 H30	17分	小学生 （中）	子どもの人権	「いじめ」という行為を例に、登場人物それぞれの気持ちを考えることを通して、他人への思いやりやいたわりの心といった人権尊重の意識を養うことを目的に制作されている。

熊谷市教育委員会　社会教育課　所蔵DVD等一覧

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
E−5	ボクとガク ーあの夏のものがたりー（アニメ）	1	H22	42分	小学生 （中・高）	子どもの人権	子どもは、「いや！」と拒否することも「じぶんでやる」と主張することもできる存在である。この作品は主人公の2人の子どもと近所に住むおばあさんとの交流を描きながら、子どもの人権や地域で育む人権文化、戦争と平和について考えることを目的に制作されている。
E−6	見上げた青い空	1	H22	34分	中学生 高校生 成人	子どもの人権 （いじめ防止）	この作品は巧妙かつ残酷ないじめの現実、そして、いじめられる側もいじめる側も苦しんでいる「いじめ」の本質について描き、改めて「いじめ」について考えるきっかけにしてもらうことを目的に制作されている。
E−7	どんぐり森へ（アニメ）	4	H23 R7	15分	小学生 （低）	子どもの人権 （命の尊さ）	保育園に通うタッくんが病気にかかった鳥のたまごをお母さん鳥に代わって「どんぐり森」にある「どんぐり病院」へ連れていく。「どんぐり森」での不思議な体験を通してタッくんが見つけた“ひとりにひとつのたからもの”とは。いのちの尊さを感性に訴える作品。
E−8	ねずみくんのきもち（アニメ）	4	H23	12分	小学生 （低）	子どもの人権	公園で仲良しのねみちゃんを待っているねずみくん。そこへいじわるねこくんがやってきました。ねこくんにまたいじわるをされたねずみくんは考える。落ち込んでいるねずみくんに、ふくろうさんは優しく語りかける。ねずみくんは、ふくろうさんと一緒に、一番大切なものは何か気づいていく。
E−9	いじめと戦おう　小学生編 ～私たちにできること～	3	H24	21分	小学生	子どもの人権	いじめはどのようにして起こり、どうすれば防げるのかを知っておくことは、現代に生きる小学児童にとって必要な事と言えると思う。本教材は鑑賞した児童がいじめの、当事者、被害者、傍観者の立場を理解し、考えることができるドラマ形式の教材である。またクラスの大多数を占めるであろう傍観者が如何にして“いじめの構図”を崩せるかという視点を中心に、いじめ問題全体について話し合うために活用できる。
E−10	いじめと戦おう　中学生編 ～もしもあの日に戻れたら～	1	H24	23分	中学生	子どもの人権	いじめはどのようにして起こり、どうすれば防げるのかは保護者や教員にとって大きなテーマともいえる。本教材は、鑑賞した生徒がいじめのメカニズムや対策を自身の身に置き換えて考えることができるドラマ形式の教材である。いじめられっ子の立場だけでなく、傍観してしまっている生徒たちが如何にして、クラスの“いじめの構図”を崩せるかという視点を中心に、いじめ問題全体について話し合うために活用できる。
E−11	いじめはやめられる！ ーみんな加害者ー	1	H25	17分	中学生 高校生	子どもの人権 （いじめ防止）	いじめは、クラス内に観衆や傍観者が生まれることで大きくなると同時に、大人の眼には見えなくなっていきます。また昨今では、多くの観衆を求めて、ネット上にいじめ動画を流すとういう事案も出てきた。観衆・傍観者であれば、加害者ではないのか・・・。いじめを受け入れてしまうひとりひとりにならないために何が必要なのか。子どもたちに、いじめについて新たな問題を提起するドラマ形式の教材である。
E−12	「いじめ」の早期発見と対策シリーズ（保護者編）	1	H26	26分	保護者	子どもの人権 （いじめ防止）	現代の「いじめ」はネット上という学校外でも行われ、傍観者でいることも許されない。子供達は次のターゲットになることを恐れ「いじめ」に参加していく。大人は守ってくれないという子供達の気持ちを変えるためには教師、保護者が本気で「いじめ」に取り組まなければならない。いじめ撲滅に向けて一歩を踏み出す気持ちを高める保護者向けの映像コンテンツ。
E−13	「いじめ」の早期発見と対策シリーズ（中学校教員編）	1	H26	27分	教職員	子どもの人権 （いじめ防止）	現代の「いじめ」はネット上という学校外でも行われ、傍観者でいることも許されない。子供達は次のターゲットになることを恐れ「いじめ」に参加していく。大人は守ってくれないという子供達の気持ちを変えるためには教師、保護者が本気で「いじめ」に取り組まなければならない。いじめ撲滅に向けて一歩を踏み出す気持ちを高める教員向けの映像コンテンツ。
E−14	ココロ屋	4	H26	25分	小学生 （低・中）	子どもの人権	「ココロ」とは何でしょう。これは、私たちにとって永遠の謎であり、自分の「ココロ」を問い続けることが、人生のテーマでもある。「ココロ屋」はこの謎に向かい合うためのヒントとなる優れた児童文学作品を原作にしたアニメーションである。自分の心を大切にし、相手の心も大切にするという、人権教育の基本的な考えが盛り込まれている。またアサーションの考え方を児童にわかりやすく伝えるツールにもなる。

熊谷市教育委員会　社会教育課　所蔵DVD等一覧

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
E-15	ひとりぼっちはいやだよね	1	H26	20分	小学生（高）	子どもの人権	いじめをなくすために、画期的な指導をしている、二つの小学校の授業風景を捉える。ある小学校の道徳では、ロールプレイでいじめを疑似体験し、演じた子供や見ていた子供たちに、感想や意見を聞いていく。もう一つの小学校では、子供が仲裁役となって問題を解決する「ピア・メディエーション」という活動に取り組んでいる。全員が心から楽しいと言える学校にするにはどうすればよいのか、子供に視聴しながら考えさせる内容となっていいる。
E-16	悩まずアタック！ 脱・いじめのスパイラル	1	H27	33分	小学生（高） 中学生 高校生 成人	子どもの人権（いじめ防止）	いじめに苦しむ女子中学生が、周囲の人々に悩みを告白するきっかけをつかみ、いじめを解決していく内容となっている。いじめられたときは一人で悩まず、勇気を出して周囲の大人に悩みを告白し、解決の道をさぐることが大切であることを、子供たちに伝える。また教師ら周りの大人には、いじめのSOSに早く気付き、的確に対処することが大切であることを訴えている。文部科学省選定
E-17	聲の形	1	H27	30分	中学生	子どもの人権（いじめ防止）障害のある人	「いじめ」や「障害」に対する意識を高め、学校や家庭で話し合うきっかけとすることができるドラマ形式の作品である。本作品は、「ドラマ内で描かれる”いじめのメカニズム”を知る」「いじめに悩む人の気持ちを想像し、いじめを防ぐ方法や加害者に対してどういう行動がとれるのかを考える」「障害のある友人との接し方について考える」ことをねらいとしている。一般財団法人全日本ろうあ連盟監修
E-18	きずだらけのりんご	3	H29 R3	23分	小学生（低・中）	子どもの人権	人間に化けてだました女の子と友だちになったイタズラダヌキのゲンタが主な登場人物である。友達として楽しい日々が続くが、嘘をついているのに耐えられなくなってくる。児童が、友だちとのびのびと明るい気持ちで仲良く過ごすことの大切さを考えることができる作品である。 2005年教育映像祭最優秀作品賞《文部科学大臣賞》
E-19	ことばの暴力 心を傷つけたひと言	2	H29 R4	20分	小学生 中学生 高校生	子どもの人権（いじめ防止）	何気ないふだんの暮らしで、人を傷つけてしまう言葉がある。小学生の女子が主人公となり、人を思いやる言葉・優しい言葉について考える児童劇である。小中学校の人権週間・人権旬間で活用したい作品である。
E-20	友だちの声が聴こえる？ 本当の思いやり	1	H29	24分	小学生 中学生	子どもの人権（いじめ防止）	友達の心の声に耳を傾け、相手の考えや気持ちを尊重し、本当の思いやりとは何かを考えさせる作品である。思いやりについて「自分事」として、小中学生が考えることができるよう作られている。
E-21	防ごう子どもの虐待 日常の子育てから考える	1	H29	25分	成人	子どもの人権（虐待）	虐待は子供を殺しかねないような激しい暴力を思い浮かべるが、そのような行為ばかりではない。虐待の芽は日常生活の中に潜んでおり、誰もが虐待の当事者になる可能性があるともいえる。日常の子育ての中で起こしがちな問題点を示し、虐待を防ぐために私たちができることを描いた作品であり、広く人権研修で活用できるものである。　２０１６年　教育映像祭　優秀作品賞
E-22	むしむし村の仲間たち（アニメ） みんないいことあるんだよ	4	H30 R3 R4	13分	小学生（低・中）	子どもの人権	外見や能力が異なるむしむし村の昆虫キャラクターたち。誰もが苦手なことや得意なことがある。「お互いを認め、相手の気持ちを思いやること」「仲間と助け合っていくこと」が大切ということを子供たちが楽しく学んでいけるアニメである。
E-23	いじめ 心の声に気づく力	3	H30 R4	19分	小学生（中・高）	子どもの人権（いじめ防止）	いじめ防止教材ドラマである。子供たちがドラマに登場するいじめの被害者・加害者・傍観者の立場に自分を置き換えて視聴することで、いじめ行為を受けたクラスメイトの本当の気持ちに気づく力を養い、いじめの傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識を持つことをねらいとした作品である。
E-24	いじめ 一歩ふみ出す勇気	1	H30	19分	中学生	子どもの人権（いじめ防止）	いじめの傍観者だった主人公が葛藤し、仲間と一緒にいじめの被害者を救っていこうとするストーリーをとおして、いじめ解決のために一歩ふみ出すことの大切さを伝える作品である。

熊谷市教育委員会　社会教育課　所蔵DVD等一覧

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
E-25	みんなで跳んだ（アニメ）	3	H30 R3 R4	28分	小学生 （高） 中学生	子どもの人権	運動会のクラス対抗大なわとびで、優勝を目標に毎日練習をしている。しかし、引っかかってしまう一人の子は、応援係をすることになる。勝つためにのその子をはずすか、みんなで跳ぶか・・・、長い長い話し合いをし、当日を迎える。思いやりや平等、共に生きることを考えることができる作品である。文部科学省選定・教育映像祭優秀作品賞
E-26	君が、いるから	1	H30	33分	成人	子どもの人権	主人公は母親からの心理的虐待に悩む若者「奏」。生き方を制限され、自分が愛されていると感じることができず自己肯定観の低い彼女がコンビニエンスストアを舞台とした「ほんの小さな冒険」をきっかけに少しずつ変わっていく。そこで出会う人々とのふれあいを通して新たな価値観に気づいていく。ともに心を通わせ、信頼することの先に「希望」と「幸せ」があることを奏の成長を通して描いた作品である。
E-27	いじめ回復マニュアル	1	R2	17分	小学生 中学生 高校生	子どもの人権	本作品は、いじめを学校・家庭・地域・社会全体の課題として見つめ直し、いじめ経験がある、いじめをよく知る大人たちが、児童・生徒・いじめを抱える子どもたちへ、いじめ回復の道筋を提言する作品である。
E-28	じんけんの森の大冒険	3	R1	27分	小学生	子どもの人権	パソコンやDVDプレイヤーで、人権について楽しく学べるコンテンツです。DVDプレイヤーではお話をきくことができる。パソコンではクイズを通して、人権を学ぶことができる。
E-29	ズッコケ三人組のいじめをなくす作戦	3	R3 R4 R7	15分	小学生	子どもの人権	この作品では、ズッコケ３人組のクラスの中でいじめが起こり、その問題を３人組のメンバーが、どう考え、どのように話し合って解決へと導いていく。ストーリーを展開しながら、視聴者に「いじめはよくない」という強い意識を持ってもらい、いじめを防ぐためには、被害者のつらい気持ちに寄り添える思いやりを育むことができる作品である。
E-30	情報モラルを身につけよう!　小学生のスマホの安全な使い方教室（全2巻）	2	R3 R4	21分 18分	小学生	子どもの人権（インターネットによる人権侵害）	本作品では、スマホでトラブルに巻き込まれる小学生の事例をドラマで描いている。子供たちが情報社会における正しい判断力と態度を身につけ、危険回避の方法を理解することをねらいとしている。
E-31	スマホは情報モラルが大切(全2巻)	1	R3	25分 18分	中学生 高校生	子どもの人権（インターネットによる人権侵害）	本作品では、「ネットいじめ」「SNSでの出会い」「個人情報流出」「炎上」の４つのテーマを取り上げている。視聴した生徒が、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考え、情報モラルが育成されることをねらいとしている。
E-32	夕焼け	1	R3	35分	小学生 中学生 高校生 成人	子どもの人権（ヤングケアラー）	このドラマの主人公瑠依は、ヤングケアラーです。元ケアラーの灯との交流によって、自分の状況や本当の気持ちについて見つめ直し、将来に向き合うための一歩を踏み出す。この作品では、互いを気にかけ、人と人とがつながっていくことが、ケアラーと家族が抱える問題解決の糸口になる様子を描いている。
E-33	スマイリーキクチと考える インターネットの正しい使い方	1	R4	16分	小学生 （高）	子どもの人権（インターネットによる人権侵害）	ネット上の誹謗中傷が大きな社会問題になっています。小学生でもネット環境を使うことが日常となっている今、小学生のうちから、インターネットの特徴や誹謗中傷の実態を学ぶことは、たいへん重要なことになる。この教材は、実際に誹謗中傷の被害にあい、現在も被害を受け続けているスマイリーキクチさんの例をもとに解説するので、インターネットのリテラシーを涵養する教材として、またとないものだと自負している。
E-34	いじめ～それぞれの想い　それぞれの言い分～	1	R5	23分	中学生 高校生	子どもの人権（インターネットによる人権侵害）	この教材では、一見非があるように見えるいじめ被害者の事情、正義感がいじめに発展するまでに至った加害者の気持ち、板挟みになる傍観者の心理など、様々な立場にいる生徒を多角的に描くことで、相手の見えない事情を想像することの大切さを提起する。また、「晒し」や「ステメいじめ」といった、現代特有のSNS上のいじめについても注意喚起をしている。

熊谷市教育委員会　社会教育課　所蔵DVD等一覧

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
E−35	ええことするのはええもんや	1	R5	14分	小学生	子どもの人権（ボランティア）	原作の「ええことするのはええもんや」（えほんの杜社）は主人公マナブの行動や心の葛藤を通して、何のために「ええこと」をするのか？ボランティアの本質について子どもたちに考えるきっかけを与えるすぐれた物語である。本作品は、この原作をアニメーション化している。
E−36	君は、ひとりじゃない 〜SOSの出し方、知っていますか〜	1	R5	18分	小学校（中・高）	自殺防止	本シリーズは子どもの自殺を予防するノウハウを伝授し、子どもの自殺を減らすきっかけになれば、という思いで制作された。そのためにはまず、SOSの出し方や、相談できる大人の見つけ方を伝える。いずれも再現ドラマで実例を紹介し、実践的に学ぶ事ができる映像教材である。
E−37	誰にも相談できない？ 〜SOSの出し方を知っておこう〜	1	R5	20分	中学生 高校生	自殺防止	本シリーズは子どもの自殺を予防するノウハウを伝授し、子どもの自殺を減らすきっかけになれば、という思いで制作された。そのためにはまず、SOSの出し方や、相談できる大人の見つけ方を伝える。いずれも再現ドラマで実例を紹介し、実践的に学ぶ事ができる映像教材である。
E−38	考えよう！いじめ 〜一人で悩まず相談しよう〜	2	R5	29分	小学生（高） 中学生	子どもの人権（いじめ防止）	スマートフォンからのメッセージアプリやSNSを使ったいじめをなくすためにはどうしたらよいか。周囲の大人へのSOSの出し方や悩んだときの相談窓口について小学生編と中学生編の2つのストーリーから学んでいく。
E−39	考えよう！児童虐待	2	R5	33分	成人 子ども	子どもの人権（虐待）	子ども編と大人編とあり、児童虐待防止に関する正しい知識を身に付けるための動画である。
E−40	インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために	2	R5	30分	中学生 高校生	子どもの人権（インターネットによる人権侵害）	主に、中高校生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安な利用法・対策についてわかりやすくまとめてある。
E−41	よーいドン！	1	R6	18分	小学生	人権全般	この作品は、子どもたちが友だちの違いを理解し、その違いを排除するのではなく受容していく「共生」の素晴らしさと、その根底にある人間の尊厳を描くことを狙いとしています
E−42	ティーンのためのSNS教室1巻2巻	1	R6	22分 22分	中学生 高校生	子どもの人権（インターネットによる人権侵害）	「SNSの誹謗中傷」「SNSでの出会いの危険」「迷惑動画」「闇バイト」をテーマに、それぞれドラマ編と解説編で構成。一見便利で楽しいSNSでのコミュニケーションの危険性を学び、SNSとの上手な付き合い方を考えるきっかけとなる作品である。
E−43	SNSに潜む危険	1	R7	22分	中学生 高校生	子どもの人権（インターネットによる人権侵害）	子どもたちに起こりうる身近な事案を例に、インターネットを安全に利用するポイントを説明しています。3つの観点から、子供達でもわかりやすい表現で伝えていきます。
F　ハンセン病患者の人権							

番号	作　品　名	DVD	購入年度	上映時間	対象	テーマ	内　　容
G-1	柊の垣根の中で	1	H19	19分	中学生 高校生 成人	ハンセン病患者の人権	ハンセン病療養所で70年暮らしている夫妻の日常と病の実態を記録したものである。国策で世の中と遮断された施設の中で、お互いに趣味で生きがいを見出し、不条理の中でも逞しく生き抜く夫妻の凄まじいエネルギーと生きることへの真剣な姿勢を描いたドキュメント作品である。
G-2	ハンセン病問題 ～過去からの証言、未来への提言～ 家族で考えるハンセン病	2	H27	56分 20分	人権教育担当者 成人	ハンセン病	本DVDには、「人権教育担当者向け（56分）」と「一般向け（20分）」の2種類の作品が収録されている。人権教育担当者向けの作品は、ハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心にまとめている。一般向けの作品はドラマ形式になっており、ハンセン病の歴史やハンセン病患者の気持ち等を伝えている。平成27年度法務省委託人権啓発教材
G-3	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い	2	R3	34分	人権教育担当者 成人	ハンセン病	隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録しています。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるためのDVDです。
G　拉致問題							
H-1	めぐみ（アニメ）	1	H20	25分	小学生 中学生 高校生 成人	拉致問題	北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ「めぐみ」は、昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の模様を描いた25分のドキュメンタリー・アニメである。 このアニメは、漫画「めぐみ」（原作・監修：横田滋・早紀江、作画：本そういち、出版社：双葉社）をモチーフとし制作されている。